



2020-2021年度年次報告書

応援してくださったみなさまへ

Sodateage-Net Annual Report 2020-2021

2020年8月～2021年7月

当法人にご協力いただき、ありがとうございました。
おかげさまで、さまざまな活動を行うことができました。
ご報告をもって、御礼にかえさせていただきます。



育て上げ 検索

〒190-0011 東京都立川市高松町 2-9-22 生活館ビル
TEL : 042-527-6051 / FAX : 042-548-1368
www.sodateage.net info@sodateage.net

 sodateage.net  @sodateagenet

 YouTubeチャンネル「育て上げネット」

私たちはいろいろな手段によって、寄付を募っています。
ぜひ、私たちのサイトをチェックしてください。



<https://www.sodateage.net/investment/>

育て上げ 寄付 検索



わたしたちのめざす社会
すべての若者が社会的所属を獲得し
「働く」と「働き続ける」を実現できる社会

2020-2021

果たすべき使命

若者と社会／社会と若者をつなぐ

コロナ禍で長期失業、収入減少…… 若者は困難に直面しています

本年も、私たち育て上げネットの活動を応援してくださり、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

2021 年も、コロナ禍の影響が社会を覆い、多くのひとたちが苦しい状況に耐え忍ばなければならない一年となりました。懸命な就職活動もうまくいかない、学校生活に疲れてしまうなど、目の前の若者、子どもたちを取り巻く社会環境が好転する兆しはいっこうに見えてきません。

そのような状況下において、職員一同、若者や子どもたちのためにたくさんのチャレンジをしました。理論も実践も対面だけで

あった活動をオンライン支援にシフトすること。就労や学習だけでなく、食糧・生活用品を提供したり、交通費・生活のための資金を提供するなど、これまでにない支援にも取り組みました。

対面とオンラインでの支援を両立させるには、機材やルールの整備のみならず、職員の

リスキリング、価値観の変容が重要になります。現場の職員はリモート環境での支援技術を学び、それを底支えするデジタル基盤の構築のため、情報システムやPR、総務部門も、刻々と変化する環境への対応に努力をしました。

支援スタイルの変更、新しい支援活動への取り組みなどにより、経営とのバランスが難しくなるなか、経済的にも精神的にも、寄付者のみなさま、協力企業さまには多大なるお力添えをいただくとともに、育て上げネットには、若者、子どもたちからたくさんの感謝や御礼の言葉が届いています。

報道ではあまり強調されませんが、コロナ禍の影響でもっとも「働く」の影響を受けているのは若い世代です。長期失業、収入減少、メンタルヘルスの諸問題は、若者たちを直撃しています。

これからも育て上げネットでは、若い世代が社会的所属を獲得し、「働く」と「働き続ける」を応援していきます。引き続き、日本社会の未来を担う若者、子どもたちを応援していきます。引き続き、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

認定特定非営利活動法人育て上げネット
理事長 工藤 啓

みなさまのご協力により 2020-2021 年度は

のべ **39,456** 人（団体含）の人々を

支援することができました。（2020 年 8 月～2021 年 7 月）

ありがとうございました。





育て上げネットを支えるスタッフ紹介 ————— [ジョブトレ若年者就労基礎訓練プログラム]

堅苦しい " 就労支援 " の イメージを変えることが最初の一步

▶ジョブトレ（若年者就労基礎訓練プログラム）の
どんな所にやりがいを感じますか？

宮地 利用者である若者が本来の自分を出してくれたときです。

例えば「面談しよう」と言うと、多くの若者は緊張して構えてしまう。しかし、こちらが「何でもいいから話そう」という姿勢だと、いつもの自分を出してくれる場合が多いんですね。こちらから距離感を調整したり、こちらから本音をさらけ出すことで、若者の素の部分が見えたときにやりがいを感じます。

阿部 ありがたいことに、「スタッフは話しやすい存在」だと思ってもらえているようです。

ジョブトレの場だと仲良く話している若者が、その場を一步離れると他人同士みたいに距離をとることが多々あります。若者同士の中にスタッフが入ると安心できるのかもしれませんが。

「就労支援」というと堅いイメージを持つ若者が多いですが、いざ入ってみると違った、という感想をよく聞きます。ジョブトレのスタッフが意識的に話しやすい雰囲気を作っている成果なのかもしれません。

阿部 渉

●若年就労者基礎訓練プログラム
「ジョブトレ」で支援全体のリーダー
を務める。自身もひきこもり経験あり。

支援の合間にヒントを見出す

▶どんなことに気を付けて
若者と関わっていますか？

宮地 自傷行為や精神的な病気など、引き継ぎで知ったけれど本人からは聞かされていない体調面については、深く思慮しています。

「あ、1人でいることが多いな」など気に掛けて、必要であれば声掛けを増やしたりしています。

阿部 初対面で敏感な内容は聞けません。若者も言いづらいし、いきなり自分の本音は言えないと思う。信頼関係を構築するために、なるべく自然に若者の観察をします。

ご飯をちゃんと食べてるかな。食後に服薬しているのは風邪薬なのかな、それとも精神的な薬なのかな。トイレ休憩が多くなったな。なぜ今そういうことをしたのかな……などなど、休憩中もつねに気を付けて、目配りしています。

あとは、“支援者”という仕事柄、自分を作ってしまうがちですが、変にかっこつけずかっこ悪い自分も見せて、つねに本音に関わるように気を付けています。



インタビューのフルバージョンは
左記から。動画でごろんになれます。

宮地 貴美子

●「ジョブトレ」に長期に関わる。
関西弁と持ち前の快活さは
ジョブトレの元気印。





SDGs 目標達成へのご協力
ありがとうございます。

私たちにご寄付いただくと SDGs に貢献することになります。

育て上げネットは、2004年の創業時から若者支援や社会的孤立の課題に取り組んできました。

当時、若者支援はもとより NPOの認知度も低く、介護でも福祉でもない分野で活動することにはさまざまなハードルが伴いました。

そんな中で徐々に国をあげて若者支援の機運が高まり、2015年には国連で「誰ひとり取り残さない」世界を目指す、SDGs（持続可能な開発目標）が設定されました。

SDGs は経済や社会等の分野における17の目標で構成され、世

界全体で2030年までの達成を目指します。

この17の目標のうち、主に4つが育て上げネットが推進している事業に当てはまります。今や若者支援は、社会全体で取り組むべき重要な課題へと認識が変わってきました。

若者支援が“当たり前”に存在している社会を作る”ことで、育て上げネットは SDGs 目標達成への貢献をしていきます。

1



貧困をなくそう

創業以来、若者の「働く」と「働き続ける」を使命として活動しています。無業の若者が社会参加することになることは、納税者として社会を支える側に立つこと。就労支援を通じて、経済成長にも貢献します。

4



質の高い教育をみんなに

若者へ IT スキル習得プログラムを継続的に提供する他、個々の悩みや希望に応じて、就労に必要な技術を他の支援機関や団体、行政、企業との連携も含め提供しています。

8



働きがいも経済成長も

7人に1人の子どもが貧困に苦しんでいる日本。経済的に厳しい状況にある家庭の子どもたちへ、学習支援だけでなく社会的体験の機会も提供し、未来への希望を抱けるよう支援しています。

9



産業と技術革新の基盤をつくろう

「社会的孤立」を抱える小学3年生から49歳までを、途切れることなく支援します。子どもたちには「お金と仕事」等の授業、無業の若者には仕事に関係する技術や能力を提供しています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



SDGs に基づいての支援を
ご紹介します。

若年者就労基礎訓練プログラム

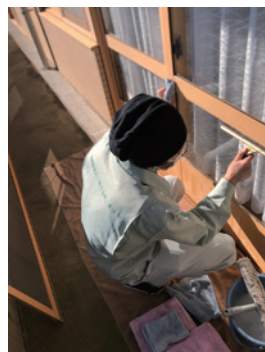
ジョブトレ

「対面支援」を続けるために
新しい試みのチャレンジ

8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



5人ほどのグループで仕事体験を行うことで社会のなかでの自立を目指すプログラムです。地域住民や企業の協力による実体験を通じた学びを主軸にしていたため、人との接触を避けなければならない状況は逆風でありました。

「対面支援」の良さを活かさない状況ですが、感染症対策の徹底や人数制限などを行って活動を絶やすことなく継続をしています。

「完全オンライン」を実現
非対面支援を確立しました

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



対面での支援が思うようにいかないなか、パソコンやスマートフォンを介したオンライン支援は大きな飛躍を遂げました。一度も実際に会うことがないまま自立を果たす、完全オンライン環境でのケースが増えてきています。

移動面での不安を抱える若者や地方在住のために支援機関が身近になかった若者からも好評です。



まなびタス



社会に振り回される日々
孤立させないケアが急務

1 貧困を
なくそう



4 質の高い教育を
みんなに



大きな社会の変化によって学習面だけでなく、修学旅行・文化祭といった多くの社会体験の機会を失っていることを危惧しています。環境の変化に適応できず苦しむケースも増えており、そうした負荷が不登校や自殺念慮のような形で表出しています。

学校・家族に続く、もうひとつの居場所の役割を果たし、孤立・孤独を避けるためのケアが求められています。

子どもの将来 相談窓口



「オンライン」に苦心も
新たなニーズの発見が続出

保護者を対象としたプログラムでも「オンライン」での支援を推進しています。

シニア世代も少なくないのでビデオ通話など新しい技術を覚えていただく苦労もおかけしました。

一方で、親の介護でなかなか遠出できない方のお話を聞きやすくなったケースなど、対面支援が中心だったために不便さを感じておられた方には都合の良い選択肢を提供できるようになりました。

8 働きがいも
経済成長も





Yogibo の TANZAQ プロジェクトに
私たちも参加しています。

「快適すぎて動けなくなる」カラフルな人気ソファ“Yogibo”を販売する株式会社ウェブシャーク。同社は2021年、企業からの広告出稿で社会課題に取り組む団体を支援するプロジェクト“TANZAQ（タンザク）”をスタートさせました。育て上げネットも TANZAQ に参加しています。同社取締役であり、TANZAQ のコーディネーターでもある大森一弘さんに、TANZAQ に込める想い、私たちに対する期待を聞きました。

TANZAQ を始めた理由

総合格闘技やモータースポーツの分野でスポンサーとして Yogibo の広告を出稿したところ、協賛先の関係者のみならず、各競技のファンを含む数多くの方々に感謝のメッセージをいただきました。

この経験から、出稿先の業界や社会に勇気やパワーを与えられる広告の可能性に気づき、社会貢献団体に出稿することで社会性と広告効果を両立し、より多くの方に喜んでいただきたいと思います。

今までにない広告を通じた社会課題解決

企業による寄付金は一過性になりがち、助成金・補助金は緊急度の高い事業には適しているが持続性に欠ける、という傾向があると感じています。そこで、社会貢献団体の第三の収入源として広告を考えました。企業活動の一部である広告を社会性高く設計することで、社会課題の解決に励む団体の安定的な収益源確保に貢献したい、という想いをもって取り組んでいます。

育て上げネットを選んだ理由は？

まず、「若者の就労支援」という取り組み自体、1人ひとりの環境や人生がより良くなっていくことに直接貢献する素晴らしい活動だと思います。

大森 一弘さん

●株式会社ウェブシャーク取締役

yogibo
SOCIAL GOOD

加えて、就労支援でも具体的な解決策を実践していること、新たな取り組みのビジョンが明確なこと、理事長の熱量などを総合的に評価して採択しました。

ジョブトレは、最も支援が必要な層に直接的な解決方法を提供していて、個人が社会復帰することによる社会的利益も大きいと思いました。

また、貴団体は解決方法の提供だけにとどまらず、その効果を実証し、社会への発信や行政への働きかけを通じて、社会全体の仕組みを変革するところまで見据えているところが特に素晴らしいと感じています。

はじめの実証実験は誰かがやらねばなりません。当社がスポンサーとなり、またそれに賛同する企業も続けば、第二第三の実証実験ができるようになります。社会性と経済性が担保されて、本当に困っている人を支援していく、“新しい社会の仕組み”として発展し続けることを願っています。

Yogibo オンラインストアでご購入の際に……



<https://yogibo.jp>



SDTG

と入力してください

クーポンのご利用

クーポンコードをお持ちの方はコードを入力後「コードを適用」ボタンを押すか、「クーポンを選択」ボタンを押してご利用するクーポンを選択してください。

●●●●

コードを適用

クーポンを選択

公式サイトで任意の商品をカートに入れ（楽天・Amazon は未対応）、決済方法選択画面のコード欄に「SDTG」を入力、「クーポンコードを適用」ボタンをタップしてください。育て上げネットへの寄付となります。

私どもの活動に
ご支援ありがとうございます。

ご支援くださった方全員のお名前を掲載することはできませんが、
重ね重ね感謝いたします。法人・団体でのご支援をご紹介させていただきます。

J.P.Morgan ●Youth Drive for Flexible Digital Work

Microsoft ●Global Skills Initiative

新生銀行グループ ●金銭基礎教育プログラム
「マネーコネクション®」

RECRUIT ●「WORK FIT (ワークフィット)」プログラム

accenture

Adobe

yogibo
SOCIAL GOOD

Swiss Re
Foundation

SEIYU

Walmart
Japan

●若者就労・応援パッケージ
「西友バック」



DIGITAL HEARTS

●就労支援共同プロジェクト
「デバッグ・トレーニング(バグトレ)」

CATERPILLAR®

●ステップ・キャンプ

citi®

●アトオシ・オンライン

D-STANDARD

DigitalBlast

TikTok

VALUE BOOKS

fev

五十音順 敬称略

アクセンチュア株式会社
コーポレート・シチズンシップ推進室
就業力・起業力強化
アデコ株式会社
AdobeFoundation
株式会社ウェブシャーク
株式会社エーススタイル
FC 東京 東京フットボールクラブ株式会社
株式会社M4CH
大阪マラソン組織委員会
株式会社過去オール善
株式会社鎌倉新書
株式会社ギア
キャタピラー財団
株式会社キャリア・ブレスユー
株式会社 CAMPFIRE
株式会社クオリティ・オブ・ライフ
株式会社クオンツ

KDDI 株式会社
株式会社JT Bベネフィット
J.P. モルガン
JP モルガン証券株式会社
JP モルガン・チェース銀行東京支店
JP モルガン・アセット・マネジメント株式会社
Youth Drive for Flexible Digital Work
シティ・ファウンデーション
新生銀行グループ
スイス・リー財団
株式会社星雲社
西友/ウォルマート・ジャパン
ソフトバンク株式会社
株式会社ツクルバ
株式会社 Deer
ディースタンダード株式会社
デジタルハーツ
デジタルブラスト

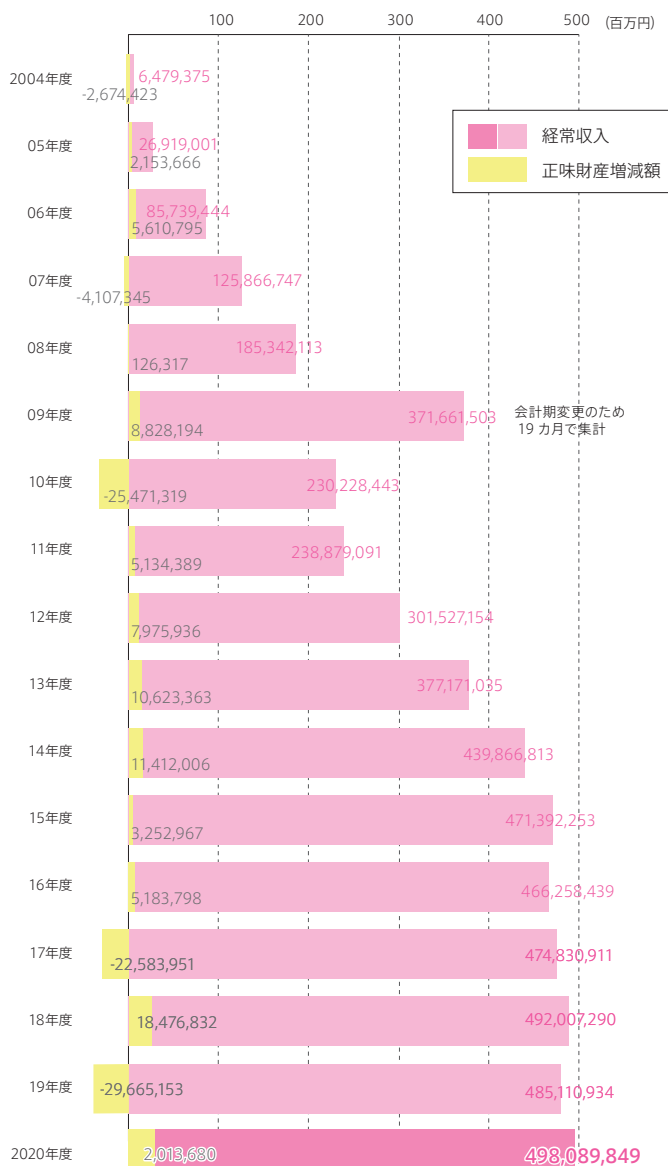
株式会社デファクトスタンダード
デロイトトーマツコンサルティング合同会社
公益財団法人電気通信普及財団
東京マラソン財団
公益財団法人日本財団
日本電信電話株式会社 (NTT)
日本マイクロソフト株式会社
パーソルキャリア株式会社
バーバリー・ジャパン株式会社
Bytedance 株式会社
株式会社バリューブックス
一般財団法人非営利組織評価センター
フェイスブック ジャパン株式会社
株式会社フェブ
マカイル株式会社
一般財団法人三菱みらい育成財団
株式会社ミライユ

一般財団法人村上財団
Yahoo! ネット募金
株式会社リクルート WORK FIT
READYFOR 株式会社



会計報告

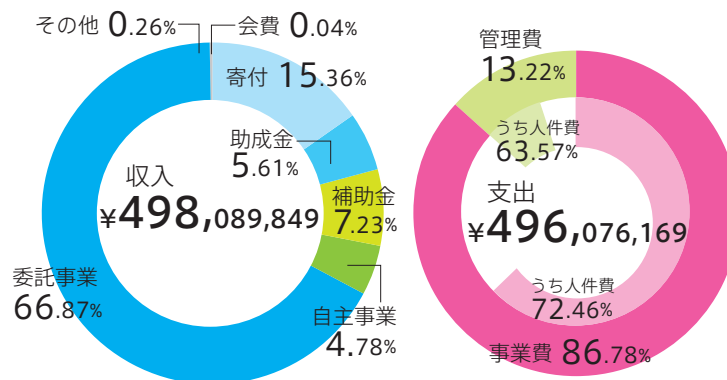
2020～2021年度の経常収入および正味財産増減額の推移



今年度は継続していた事業を受託できないものがありましたが、積極的に新たな事業を受託させていただいた結果、収入面では過去最高額になりました。支出面ではコロナ禍でも就労に向けた取り組みを図るため、オンライン支援用の職場見学動画開発、教育オンライン教材の開発、eラーニング制作をおこない、そのための関連経費は増大しましたが、広告費・印刷費を削減し黒字となりました。

来年度もいろいろと生活環境が変化するなかで創意工夫をし、若者を支える活動に尽力してまいります。

2020～2021年度の収入・支出内訳



一般財団法人非営利組織評価センターが行う、組織ガバナンス認証の制度「グッドガバナンス認証」において、選考の結果、当法人はグッドガバナンス認証を受けることができました。

*2009年度は、会計期間変更(定款変更)のため、会計期間が19カ月あります。

*当法人の会計は、NPO会計基準に基づくとともに毎月税理士による監査を受け入れ、適切に処理しています。